

「フードバンク活動支援プロジェクト」

社会奉仕委員長 三須 榮光

船橋東ロータリークラブの社会奉仕委員長の三須と申します。今回、クラブの第2790地区の補助金を利用した奉仕活動についてご報告申し上げます。10月の「食品ロス削減月間」に合わせて、船橋市内小中学校の児童、生徒、教師約54,000人にフードバンク活動周知と食品ロス削減啓蒙のリーフレットを作成し配布しました。また、会員や会員企業から提供できる食品や食材等を集め10月は、10月23日がじゃがりこの日、ハロウィンの季節なのでハロウィンをイメージしたお菓子等で少しでも笑顔になれる食材をお届けしました。そして11月は、11月11日がポッキー&プリッツの日で少しでも笑顔になれる食材をお届けしました。12月は、クリスマスを連想させる食材と年越しそばや新年を迎えるのにお餅、海苔を寄贈し、1月は七草粥ではないですが、お粥と寒いので豚汁の具材とひな祭りに備えて、ちらし寿司の素と具材等もお届けさせていただきました。また、会員、会員企業で賞味期限が近づいた等の理由で、品質に問題ない食品・食材を集め支援を求める子育て家庭や子育て支援団体フードバンクふなばしにて、ひとり親を対象としたパントリーピックアップをメンバーでお手伝いしました。さらに、船橋市内小中学生、児童、生徒、教師に食品・食材の提供で食品ロス削減を実現し、市内の支援を必要とする子育て家庭への食品・食材支援により、子育て家庭に対する食のセーフティネットを実現させました。この活動が末永く続くように、また貧困に苦しむ子どもたちがいなくなることを我々、船橋東ロータリークラブの会員全員が心から願いました。



作成したリーフレット



沢山の子どもたちが来ました



中村和一会長も参加



会員みんなでパントリーピックアップ



季節に合った食材を寄贈